

市報

COMMUNICATION PAPER YAMAGUCHI ■

1/1

# やまぐち

昭和63年 No.971

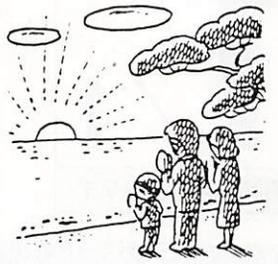
●発行/山口市役所 〒753 山口市亀山町2-1 ☎0839(22)4111 ●編集/企画部広報課 ●印刷/森重印刷株

賀  
春



萩峠に建設中の通信衛星管制センター（書は小林市長）

# わたしの願い 期待する



輝かしい昭和63年の門出を迎えました。

「今年が改まり、皆さんは、今年が………」と決意を新たにされていることでしょう。

21世紀が一步一歩と近づいています。一人ひとりが次代の継承者として手を携えましょう。

明るく活力に満ちたふるさと山口の発展に美り多い年としたいと思います。

## 活力ある中核都市へ

### 山口市長 小林兼年



市民の皆様、あけましておめでとうございます。

本年が皆様にとって、幸せ多き年でありますように心からお祈り申し上げますとともに、山口市にとりましても活力のある希望に満ちた年となりま

とところであります。

昨年は、高度情報化が進展する中、これに対応する郵政省テレトピア及び通商産業省ニューメディアコミュニティ両構想の指定のもとに情報通信の拠点となる施設の建設も進捗し、また、長寿社会対策として、「ウイングエイティやまぐち」が自治省の指定を受け、計画の策定に取り組み、更に、市民の健康を進める厚生省のヘルスパイオニアタウンの指定等、国・県の理解あ

るご高配を頂いて参りました。今日、本市を取り巻く社会経済環境は極めて厳しいものがありますが、「山口テクノパーク」の建設、宇宙衛星通信施設の立地等企業誘致、また、山陽自動車道の一部開通等主要国・県道の整備などが着実に進んでおり、人口増加も高い伸び率を示しており、将来展望は真に明るいものがあります。

これもひとえに、関係ご当局のご指導と市民の皆様のご支援の賜と深く感謝申し上げます次第であります。

今年はこの将来展望を更に具体的にするとともに、長寿社会対応施設の着手や新設

平川中学校の建設をはじめ、教育施設、都市計画街路、生活環境施設の整備、あるいは福祉の充実など、引き続き市民生活に直結する諸施策の展開を図ってまいりたいと考えています。また、昭和75年を目標年次とする「山口市基本構想」の策定作業を進めて参ります。

今年も、市民の皆様とともにふれあいを深めながら、都市づくりを考え、ともに手を携え、活力に満ちた個性ある中核都市づくりに努力を傾注して参る所存であります。

この上とものご指導ご鞭撻をお願い申し上げます。新年のごあいさつといたします。

## 全国に誇りうる県都山口へ

### 市議会議長 杉山勝良



市民の皆様、明けましておめでとうございます。

さわやかな昭和63年の新春を迎え、本年が皆様にとって幸せ多き年でありますよう心からお祈り申し上げます。

維新の策源地である山口市の命題は、なんといつても、先人が築かれた伝統を継承することにありと存じます。

山口市が将来にわたって、山口県の政治・行政・教育文化の中心として、全国に誇りうる県都としていくために努力しなければなりません。

地方自治法施行直後の昭和22年、文部省が発行した中学生用教科書の中に次の一節があります。

「地方がそれぞれ、じぶんでじぶんのことを治めてゆくのが、いちばんよいのです。なぜならば地方にはその地方のいろいろな事情があり、その地方にすんでいる人が、いちばんよくこれを知っているからです。じぶんでじぶんのことを自由にやってゆくことを「自治」といいます。」

新憲法とともに育った地方自治は、地方の事情に従って特色ある住民参加を可能にしておりあります。

そういった見地から、昨年は教育都市といわれてきた山口市であるからには、市立小・中学校の施設整備は市政

の最優先課題と考えるよう議員全員の発議により執行部に強く要請いたしました。全国に誇りうる山口づくりのために、議会はチェック機能を果たして、執行部とはいわば車の両輪の役割を担いながら、市民の付託にこたえて行きたいと考えております。

市民の皆様を十分反映させ、本市の発展を期してまいる決意を新たにしている次第であります。

皆様方のご協力ご支援を賜わり、県都山口の躍進を祈念いたしまして、年頭のごあいさつといたします。

## 初春を思う



▽大江恵子 (19) 仁保

人に厳しく自分に甘い、これが現代の風潮ではないでしょうか。私もその例外ではありません。しかし、人生は自分との闘いです。己に厳しく、人には思いやりの精神で、今年も悔いのないよう頑張ります。

▽新井律子 (41) 小鱈

昨年は、婦人会活動を通じて、地域の皆様の温かい思いやりと協力を、肌で感じたことの多い年でした。

今年も、「和」を大切に、

婦人の輪・ボランティアの輪を広げ、心豊かな年にしたいと念じています。

▽宮原正吾 (69) 大内

社協の役員の一員として、よりよき福祉を目ざし、頑張っています。都市化の進む一方、家族や親族の支えもままならぬなか、お互いに助け合い支え合う福祉の輪作りに一歩前進したいと思っております。

▽長富 保 (68) 宮野

明朗な老人クラブ活動の魅力は、与えられるものでなく、自ら創り出すものであります。活動の充実と会

# あなたの思い 昭和63年に



昭和63年は、高度情報通信都市づくり、長寿社会対策に向けての施設整備、テクノポリスの建設、新設平川中学校の建設など、山口市が21世紀に向かって、さらに飛躍する年です。

新年にあたり、この一年の抱負を職場や学校、地域の方々に伺ってみました。一人ひとりが英知を結集し、ふれあいの輪をひろげていきたいものです。

## 先端企業に役立つ人材の育成



中村 進 (山口エヌエフ 電子(株)社長)

このところ、情報通信分野を中心とする先端技術型企業の進出が目立っており、一般市民の間でも話題になっている。歴史に彩られた文化の香り高い学都山口から高度情報社会の到来に対応する新しい都市への脱皮が始まっているとも言えます。この様な

## 新しい青春への出発の年に



河野輝枝 (県婦人教育文化会館理事長)

に近づいて迎えた昭和63年を、私は新しい青春への出発の年と考えたい。21世紀へ残すところ10年余り、心豊かで平和な21世紀となすために残されたこの10年余りに成さねばならぬことは余りにも多い。私はあの青春の心わきたちと意欲と勇氣と実践力で愛する山口市にしっかりと足を踏まえ、多くのご婦人のお力を頂きながら、婦人として何ができるか真剣に努力しあいたいと思うものである。

## 陸上競技に青春をかける



中村真弓 (西京高校2年)

西京高校1期生の私たちは、今年3年生になり、4月にはようやく3学年がそろいます。3年生になるのだという実感はまだありませんが、私は陸上部に所属しており、卒業後、陸上競技をやっていることが嬉しいという充実感を持ちたいと思っています。

## 広い心と知識の開発



杉山 透 (山口青年会議所・理事長)

近年、山口市は、中核都市構想により、県庁を中心に行政、文化、商業の基盤整備の拡大が進み、県都としてより機能的な町づくりが、進められています。特に高度情報化のモデル都市として、具体的な計画が推

員の加入勧誘が課題のようです。

今年、龍登の如く老人パワーで頑張ります。

▽吉武 栄 (37) 大殿

昨年初めて青少年指導員を引受け、少々戸惑いもありました。しかし、多くの方の御意見を聴く機会に恵まれ、友や家族と話す事も増えました。今年も、たくさんのお力を借りたいと思います。

▽山口富美子 (63) 白石

久しく婦人会の世話をしている私ですが、高齢化社会への対応と、21世紀に生きる子供たちのために、思いやりの心と、奉仕の尊さをもとにした地域づくりに励みにちなんだ、大いに励んでみたいと思います。

▽梅本英子 (65) 湯田

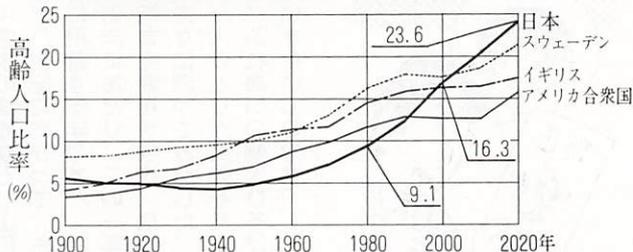
お年寄りのふれ合いの場を作ろうと老人給食を始めました。大変好評で、お年寄りの喜ばれる顔を見ると、作る方も配る方も心暖まる思いです。今年もおいしい料理を作ろうとボランティア一同張り切っています。

▽石田孝志 (30) 吉敷

一人、ワンスポーツ。快い汗することは素晴らしいことです。そして、スポーツを通して出合う仲間との、笑い、喜び、助け合いも、楽しいものです。

# 長寿社会をめざして

◆主要先進国の65歳以上高齢人口比率の推移と予測◆



資料：厚生省人口問題研究所「世界の人口変動の概観」昭和59年及び同研究所「人口統計資料集1986」昭和62年

## 長寿社会の現状と課題

日本人の平均寿命は戦後、極めて急速に伸び、人生80年代を迎えています。また、21世紀の初頭には、65歳以上の人が4人に1人の割合になることが予測されています。こうした長寿化・高齢化の進展により、人生80年を前提とした生活設計を行うとともに、人生60年を前提に構築されてきた既存の諸制度、諸慣行を見直し、人生80年時代にふさわしい地域社会を形成する長寿社会対策が必要とされています。そこで、「活力あふれる、すこやかな長寿社会」を築くため、その対策などについて考えてみましょう。

### ●人生80年代の到来

### 急速に進む

### 長寿化と高齢化

日本人の平均寿命は戦後、極めて急速に伸び、昭和60年には男性が74・84歳、女性が80・46歳となり、今や世界の最高水準にあります。

また、わが国では、寿命の伸びと出生率の低下にともない、人口構造の高齢化が世界に類を見ないほど急速に進み、21世紀の初頭には65歳以上の高齢者が4人に1人の割合となることが予測されています。特に山口市は、この全国ペースをさらに5～6年上回るスピードで高齢化が進み、昭和60年の国勢調査では、高齢人口比率が11・8%と、全国で最も高齢化の進んだ県庁

所在都市となっています。

### ●ライフサイクルの変化

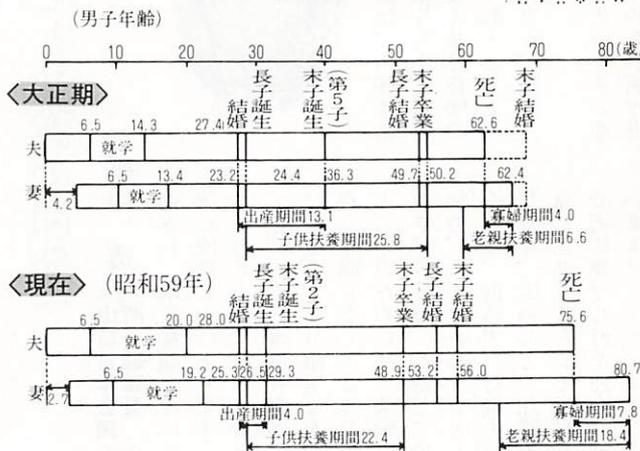
### 長寿社会をめぐる

### 今後の課題

こうした長寿化・高齢化の進展によりライフサイクルも変化し、大正期と現在とを比較すると、(図1)のようになります。定年後や子育て終了後の期間の伸びが目立ち、この長い間をどのように有効に活用し、生きがいのある人生をおくるかが、若い頃からの準備も含め、大きな課題となっています。

同時に、増大する高齢者の年金や医療など社会保障費の負担問題、さらに教育や住宅、雇用問題など、経済・社会に対して広範な影響を及ぼし、今後、社会的活力の維持・増

◆(図1) 大正期と現在のライフサイクルの変化◆



資料：国土庁「日本21世紀への展望」

進、市民生活の安定と向上をどのように図るかも課題となっています。

### 山口市の特性と課題

#### 強いコミュニティ意識

山口市民は全国的にみて、郷土に対する愛着が強く、伝統的なコミュニティ意識が生きています。こうしたコミュニティを大切にしたい、ふれあいのあるあたたかなまちづくりが必要です。

#### 恵まれた自然や文化

山口市は自然や歴史、伝統

などに恵まれた環境にあり、市民もこれに強い愛着をもちています。今後は、その保存だけではなく、積極的に活用したい、心あたたまるまちづくりが必要です。

### 地域間の高齢化格差

昭和61年10月の住民基本台帳でみると、山口市の65歳以上の高齢人口比率は、12・3%となります。これを地区別にみると、最も高い名田島地区の19・0%に対し、最も低い平川地区が7・4%と、地域間で大きな格差があります。また、高齢者の多い地区と低い地区などの差が広がっており、今後は、こうした地区

今年も健康スポーツで、体力づくりに努めます。

▽藤原秀二(20) 平川

私は消防職員となり、初めてこの仕事が地味で難しいかというのを痛感しました。人の命を守ることは並大抵のことではありません。このことを肝に命じ、これからの業務に全力を尽くしていきたいと思えます。

▽黒田吉助(69) 大歳

私の地域では、住民パワ―主導による「ふるさとづくり」の機運が俄かに高まってきました。今年は辰にあやかり、その波紋を更に拡げ次の世代に誇れるふるさとづくりに微力を尽くしたいと楽しみにしています。

▽津山千鶴子(23) 陶

幼少の頃、日本舞踊に出会い、その魅力に支えられ、今は興味のある方へ教えながら勉強をしています。会社務めもあり、時間に追われがちですが、古来からの芸能をいつまでも大切に守っていきたいと思います。

▽松村茂子(62) 鏝銭司

新しい年、辰(龍)年。龍は運を呼ぶと言われる。人間の一生は努力と運により大きく左右されます。私達婦人は、家庭に幸運を呼ぶ原動力となる責務をもちます。龍の如く飛躍の年になるよう頑張りたいも

# 活力あふれる すこやかな



## 長寿社会を 考える

### 高齢者の生活への配慮

の格差に配慮したきめのこま  
かいまちづくりが必要です。  
市の在宅老人の実態調査に  
よると、昭和61年のひとり暮  
らしの老人は1千41人、また  
65歳以上の寝たきり老人は48  
人で、高齢者のみの世帯も含  
め増加しつつあります。今後  
は、高齢者の生活の実情を把  
握し、その要望に沿った適切  
なまちづくりが必要です。

### 健康意識の高揚と 支える人材の充実

健康は、人間の活動に欠か

せない大切なものです。しか  
し、一般健康診査の受診率が  
11・7%（昭和60年度）と、  
健康診査を受ける市民の数は  
それほど多くなく、また健康  
教育や健康相談への参加者も  
少ない状況にあります。また  
一方で、市民とりわけ高齢者  
の健康づくりを支える専門的  
な人材も足りず、今後は健康  
意識の高揚とこれを支える専  
門的人材を育成・確保する、  
健康づくりを重視したまちづ  
くりが必要です。

### 高齢者の就業の促進

高齢期の就業は生きがい  
を得、生活の安定を図るため  
に重要です。しかし、山口市に  
おいては、雇用吸収力のある  
産業の基盤が必ずしも十分で  
なく、高齢者の雇用はまな  
りません。今後は、二次産業  
および三次産業とこれに係る  
研究開発部門を積極的に集積

し、高齢者や女性の就業機会  
が充実した、ゆたかなまちづ  
くりが必要です。  
高齢者にふさわしい  
就業の開発

### 県庁所在都市として 高次な都市機能の集積

山口市は、県庁所在都市と  
して、多くの政治、文化、教  
育機関などが集積していま  
す。産業の集積が必ずしも十  
分ではなく、また高いレベルの  
文化的施設が整っていないな  
どの問題があります。今後は、  
情報管理機能の充実や広域行

政機能の充実、高次文化機能  
の充実、産業管理機能の強化  
を図り、バランスのとれた県  
の中核都市としての発展が必  
要です。

## 長寿社会に向けた環境づくり

山口市は昭和62年1月、自  
治省のリーディング・プロジ  
ェクト推進事業の長寿社会対  
策として「ウイングエイティ  
やまぐち」が採択を受け、現  
在、その長寿社会対策の指針  
となる「山口市長寿社会対策  
大綱」を策定し、具体的施策

を総合的に展開していこうと  
しています。

### 人生80年時代に適した 社会システムの整備

山口市は、「活力あふれる  
すこやかな 長寿社会やまぐ  
ち」をめざし、人生80年時代  
にふさわしい次の5つの地域  
社会システムの整備を柱に、  
体系的・総合的に長寿社会対  
策を進めていこうとしています。

### 山口市のめざすべき方向



資料：「山口のまちづくり提言」アンケート（昭和59年度）

健康・福祉システム  
80年の人生をいきいきと

▼三輪孫一 (65) 名田島  
心の豊かさをもとめて故  
里に帰って参りました。お  
世話になった故里で何かお  
役にたてばと福祉関係のお  
手伝いを微力ながら務めて  
います。この活動を通じて  
私の第二の人生を有意義な  
ものにしたたいと念願してい  
ます。

▼岩本和美 (55) 秋穂二島  
山口湾に待望の橋が出来  
る。その昔友と成人式用の  
一張羅を求めて渡し舟に乗  
り自転車や宇部迄行った事  
等思い隔世の感がする。右  
手で宇部市と左手は防府市と  
結んだ大口市の明日が見  
える正に龍が雲を得た様に  
▼西山京子 (49) 嘉川  
栄養改善推進委員養成講  
座が2月で終了します。  
「健康な一生を」誰もが  
望んでいることです。今年  
は家族のためだけでなく、  
地域の人々の健康を守る活  
動にも、もっと積極的に参  
加したいと思っています。

▼山本進次 (73) 佐山  
生涯学習として版画・木  
彫・日本画に取組んで10年。  
ようやくエンジンの調子が  
でたところです。  
今年辰年。何事も仕上  
げが肝要。画竜点睛の諺ど  
おり、一筆一刀に力を込め  
努力したいと思えます。

すごすための、総合的な健康づくりと、可能な限り「地域で暮らす」ことができるような福祉環境づくりなど

**学習・文化システム**

高い生活水準を維持しながらゆとりある充実した人生をおくるための、若いときからの生涯学習の推進と市民文化の育成など

**人材活用・就業システム**

長い高齢期に、生きがいと生活の安定を得るための、高齢者の人材活用や就業機会の拡充・開発など

**住宅・生活環境システム**

高齢になっても、住みなれた地域で、安心して心豊かな日々をおくれるための、安全で快適な都市づくりなど

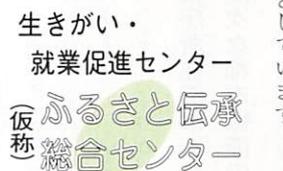
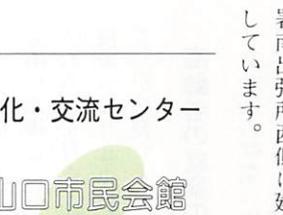
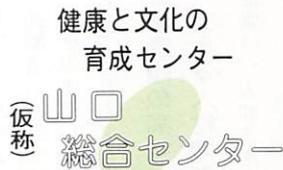
**支援情報システム**

前出4つのシステムを円滑に、効率的に行うための、地域情報システムの整備など

**重点施設の整備**

**整備**

長寿社会に備え、「総合的な健康づくり」「高質な市民文化の育成」「高齢期就業の促進」を重点施策とし、これを具体化するために次の3つの重点施設の整備を進めることにしています。



長寿社会対策を先進的に進めるうえで、周辺市町村へも影響を与えるような中核施設とします。また、健康づくりネットワークの拠点、地域芸能文化を中心とした市民文化の育成拠点としての役割を果たすこととなります。

市民の多彩な学習・文化活動の発表・地域還元促進の拠点、また交流を通じた新しい市民文化育成の場としてよりいっそう機能することになります。

高齢者と中年層を対象とした人材活用・高齢期就業促進拠点、長寿社会へ向けた能力開発拠点、起業促進・授産システム構築拠点として機能することになります。

現在、名田島地区の市消防署南出張所西側に建設を計画しています。

現在、大殿地区の野村酒場跡地(大字下野小路14番地)に建設を計画しています。

現在、大殿地区の野村酒場跡地(大字下野小路14番地)に建設を計画しています。

**事業用の償却資産**

**申告は2月1日まで**

1月は、償却資産の申告月です。  
 償却資産の申告は、昭和63年1月1日所有している資産を2月1日までに申告しなければならぬことになっています。  
 償却資産とは、土地・家屋以外の事業用に使われる有形固定資産であり主なものには次のようなものです。  
 ○構築物 門、塀、橋、広告塔、構内舗装など  
 ○船舶 貸ボート、砂利採取船など  
 ○工具、器具・備品 クレーン、機、椅子、金庫、ステレオ、テレビなど  
 ○申告先・問い合わせ 市課 税課家屋係 ☎22-411 1内線2263 ☎へ  
 ○機械装置 各種装置用・加工用・産業用機械など  
 ○車両・運搬具 構内運搬車 特殊自動車(フォークリフト、レッカー)など  
 ○船舶 貸ボート、砂利採取船など

**第9回 山口市川柳大会**

日時 2月28日(日)午前10時30分～午後2時30分 (投句は午前11時30分まで)  
 場所 市福祉センター2階(下野小路254)  
 参加資格 市内在住または在勤の人(投句は受け付けません)  
 課題 「紙」「叩く」「切符」「ノック」「話す」  
 「下手」「祈る」(各題3句吐、席題なし)  
 参加料 1千円(軽食を含む)  
 主催 山口文化協会、山口川柳吟社、陶八雲川柳会、二島川柳会  
 問い合わせ 詳しくは、武部竜昇さん(泉町8-3 ☎22-6104)へ

**県視聴覚センターの土曜映画祭**

視聴覚センターでは、余暇の善用を図るため、在庫の映画の中からその一部を紹介する映写会を開催します。  
 日時 1月23日(土)午後1時30分  
 場所 県視聴覚センターレクチャールーム  
 プログラム ○春を呼ぶ瀬戸の小島(53分) ○お月さんもいる(24分) ○ふしぎな錦(21分)  
 入場料 無料

# 2,032人 15日県スポーツ文化センターで成人式

昭和63年山口市成人式を次のとおり行います。  
 新成人の方は、そろってご出席ください。

なお、新成人者(昭和42年4月2日から43年4月1日までに生まれ、住民基本台帳に登録されている人および外国人登録をしている人)は男子1千52人・女子980人の合わせて2千32人です。

日時 1月15日(祝)午前10時20分～正午

場所 山口県スポーツ文化センター

式次第 ▽市長あいさつ▽先輩のことば(松本英美・平川)▽はたちの意見(大村秀次・大内、品川里美・湯田)▽母のことば(中野

寿賀子・鑄銭司)▽アトラクション(県立観学校「陶ヶ岳太鼓」など)  
 受け付け 大殿・白石・湯田・平川地区の皆さんは当日センターのホールで、他の地区の人は、各公民館で受け付けをしてください。



## 式典への出席は貨切バスの利用を

式典への出席は、市営バスが各地区へ迎えに行きますのでご利用ください。  
 乗車場所・発車時刻は、次表のとおりです。

地区名	台数	乗車場所・発車時刻
宮野	2	宮野小体育館 9:40
吉敷	1	吉敷公民館 9:35
鑄銭司	1	鑄銭司公民館 8:30
陶		陶小前 8:35
秋穂二島	1	二島小前 8:30
名田島		新栄橋 8:35
嘉川	1	深溝バス停 8:30
佐山	1	佐山公民館 8:30

## 年末調整無料相談会

青色申告をして年末調整がよく理解できない個人事業者、これから青色申告をする個人事業者を対象に、無料年末調整相談会が開かれます。

相談会場(日時) 対象地区  
 ○嘉川公民館(1月6日午前10時～午後4時) 嘉川・佐山  
 ○陶公民館(1月7日午前10時～午後4時) 陶・鑄銭司・名田島・秋穂二島

○商工会議所2階会議室(1月8日・11日午前10時～午後3時) 平川・大内・仁保・小鯖  
 持参品 源泉徴収簿、小規模共済等各種証明書などの年末調整に必要な資料、印鑑

問い合わせ 山口商工会議所中小企業相談所(中央四丁目5-16 電話25-2300)へ

## 珠算能力検定試験

○試験日時 2月7日(日) 午前9時～(奇数の級) 午前10時～(偶数の級)

○試験場 大殿小学校  
 ○申込期間 1月14日(木)まで  
 ○受験料 700円～1千500円  
 ○問い合わせ 山口商工会

## 幼稚園入園手続き

昭和63年度の幼稚園の入園児募集を行います。入園を希望される方は、昭和63年1月12日(火)から20日(水)の間に、希望される幼稚園で手続きを行ってください。

## 改正されました産業別最低賃金

山口県内の工場、事業所に働く従業員に適用される最低賃金が、左表のように改正されました。詳しくは、山口労働基準局(☎22-1144)または山口労働基準監督署(☎22-1238)へおたずねください。  
 なお、山口労働基準局ではテレホンサービス(☎23-6464)も行っていますのでご利用ください。

## パソコンの講習生を募集

- 日時 1月18日(月)～22(金)までの5日間、午後6時～9時
- 場所 山口技能開発センター
- 定員・会費 10人・2,500円
- 申し込み 1月7日から、山口技能開発センター開発援助課(大字矢原字花ノ木1284-1 ☎22-1948)へ

## 初春八代の鶴を訪ね

### ヒラメを賞味の旅会員募集

- 日時 1月24日(日)午前8時20分市民会館小ホール前に集合
- コース 市民会館前～八代の鶴観察～笠戸島(ヒラメ料理をご賞味いただき、入浴もできます)～市民会館前帰着15時40分の予定
- 費用 大人7,000円、子供6,000円
- 募集人員 40人(定員になり次第締め切ります)
- 申し込み 1月18日までに、市交通局運輸課(☎22-2555)へ

## 山口大学生に下宿や貸間を

山口大学では、今年も多数の新生を迎えるために、下宿や貸間を探しています。  
 部屋をお貸しくださる人は、1月29日までに山口大学厚生課事務係(大字吉田1677-1 ☎22-6111)へお越しください。  
 主な条件は、次のとおりです。  
 ○家賃は3万円以下  
 ○敷金、権利金は、共に1か月以内  
 ○男女別棟であること  
 ○家主が同一地に常住していること

## 旅券の窓口事務

旅券の窓口事務は、1月4日(月)から行います。なお、1月3日(日)までの間に、緊急事態(人道的ケース)の発生により旅券を必要とする場合は、県庁守衛室(☎22-1733)へ連絡してください。

業種	最低賃金額		実施年月日
	1日	1時間	
食品・飲料・飼料業	3,802円	476円	全産業 62.12.26
繊維産業	3,778円	473円	
木材・木製品・家具・装備品製造業	3,938円	493円	
出版・印刷・関連産業(速記・筆跡・複写を含む)	3,883円	486円	
窯業・土石製品業	4,109円	514円	
大石製造業(石材製造業、石とらるる製造業及び数形製造業を除く)	3,994円	500円	
機械・金属製品等製造業	4,071円	509円	
電気機械器具製造業	3,820円	478円	
卸売業	3,943円	493円	
小売業	3,912円	489円	
山口県最低賃金	3,510円	439円	62.10.1

(注) 最低賃金のうちには、精・皆勤手当、通勤手当、家族手当は算入されません。また、年齢が18歳未満または65歳以上の人などは産業別最低賃金から除外され、山口県最低賃金の適用となります。

# 健康コーナー

## 1歳6か月児の健康診査

〈北部地区〉

- 期日 1月28日(木)
- 場所 市保健センター(糸米二丁目6-6)
- 該当児 昭和61年7月生まれの幼児

〈南部地区〉

- 期日 1月26日(火)
- 場所 陶隣保館
- 該当児 昭和61年5月から7月までに生まれた幼児
- 受付時間 いずれも午後1時~2時
- 料金 無料(母子健康手帳を持参)

## 3歳児の健康診査

- 日時・対象地区 〈1月20日〉白石・湯田・吉敷・平川・大歳〈27日〉大殿・仁保・小鯖・大内・宮野
- 受付時間 午後1時~2時
- 場所 山口保健所(葵二丁目5-69)
- 該当児 昭和60年1月生まれの幼児と過去の未受診者
- 料金 無料(受診者は、母子健康手帳をご持参ください)

# 催し物とお知らせ

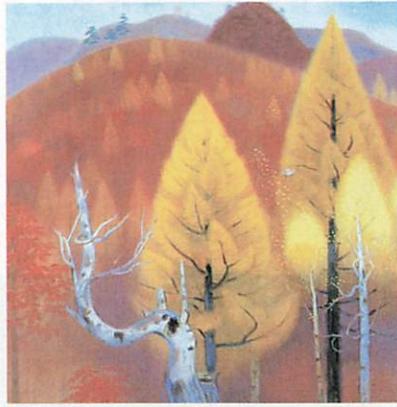
## 山口市消防出初式

- 日時 1月6日(水)
- 場所・時間 〈分列行進及び観閲〉県立美術館前のパークロード・午前8時40分~〈式典〉県教育会館ホール・午前9時10分~〈行事〉県教育会館ホール・10時20分~
- 行事内容 まとい操法、まとい踊り、白石婦人防火クラブ員による舞踊、市消防音楽隊による演奏など

## センター囲碁クラブ正月大会

- 日時 1月10日(日)11時~
  - 場所 市福祉センター
  - 会費 500円(昼食代を含む)
  - 資格 60歳以上
  - 賞品 参加賞ほか多彩
- なお、毎月第2日曜日午後1時より月例会があります。

# 日本画 昭和の熱き鼓動、展



東山魁夷「自然と形象」(3部作)

このたびの展覧会は、とくにこの昭和初期に限り、その頃の20代・30代の若き日本画家たちに焦点を当て、彼らの熱い息吹と鼓動をこめた作品を展示し、当時の日本画が何を新たに追求しようとしたのかを考えてみようとするものです。

- 会場 県立美術館
- 会期 1月7日~2月14日(毎週月曜日休館)午前9時~午後4時30分(入館は4時まで)
- 料金 一般700円、高大生500円、小中生300円(20名以上の団体は各100円引き)

## 市民無料法律相談

- 日時 1月11日(月)午後1時30分~
- 受付 午後1時~(相談希望者多数の場合は、受け付けを制限することがあります)
- 場所 市役所第1会議室(1階)
- 相談内容 土地売買や貸借、相続など法律上の問題について、弁護士さんが相談に応じます。
- 問い合わせ 市広報課市民相談室(☎22-4111)へ

## 母子家庭の皆さんへ

- 今春、入学または就職される児童・生徒を対象に資金の貸し付けを行います。
- 就学支度金(無利子) 小学校32,500円、中学校37,600円、高校55,000円(自宅通学)、65,000円(自宅外通学)、大学65,000円(自宅通学)、75,000円(自宅外通学)
  - ※私立高校・専修学校の場合120,000円を限度に加算貸し付けができます。
  - 修学資金(月額、無利子) 高校10,000円(国公立)・22,000円(私立)、短大26,000円(国公立)・34,000円(私立)、大学26,000円(国公立)・35,000円(私立)
  - 就職支度金(年利率3%) 75,000円
  - 修業資金(月額、無利子) 18,000円(特別220,000円)
  - 申込期限 2月末日
  - 問い合わせ 市福祉課(☎22-4111)または各出張所へ

## 県立図書館の資料展示

### 「たこ」展

- 期間 1月5日~30日
- 展示資料 50冊、今回は「たこ」に関する所蔵文献の中から、主な資料を紹介します。

## 県警年頭視閲式

- 日時 1月8日(金)午前10時30分~(雨天の場合1月11日)
- 場所 維新公園ラグビー場
- 行事内容 警察官800人、パトカー、白バイ、レスキュー車等70台、警察犬約10頭による分列行進など

## 建設資材関係窓口を設置

最近、鉄鋼、木材等の一部建設資材が高騰しています。このため、県は各土木事務所に「建設資材関係相談窓口」を設置して広く県民からの相談を受けることにしました。建設資材関係でお困りの方は、山口土木事務所(☎22-1070)の相談窓口をご利用ください。

## たこ上げによる事故防止

お子さんが、たこ遊びをするシーンになりました。たこが電線にかかると危険です。「たこ上げは電線のない広い所で」とお子さんによく聞かせてください。

電線にかかったたこを取ろうとして、感電事故が起きた例が近年発生しています。万一電線にたこがかかった時は、危険ですからそのままにして、すぐ中国電力山口営業所(☎22-4321)へご連絡ください。

1月の休日当番医	外科系		内科系		外科系		内科系			
	診療	電話	診療	電話	診療	電話	診療	電話		
1	柴田病院	山口☎2800	野口医院	山口☎8670	林病院	小郡☎0411	岡医院	小郡☎2388	小野医院	秋穂2353
2	小田整形外科	山口☎8972	野瀬内科小児科	山口☎2655	共立病院	阿知須2200	池田医院	小郡☎1002	新井医院	阿知須2048
3	奥山整形外科	山口☎30022	奥田胃腸科内科	山口☎2188	嘉村外科	小郡☎2513	浜本小児科	小郡☎0616	三河内医院	秋穂2711
10	鴻城病院	山口☎0166	尼崎医院	山口☎1771	小川整形外科	小郡☎2887	林病院	小郡☎0411	田村内科	嘉川4749
15	坂本整形外科	山口☎5566	安保医院	山口☎7681	同仁病院	阿知須2130	田中内科	小郡☎2325	小野医院	秋穂2353
17	山口病院	山口☎1191	池田内科	山口☎1049	三隅外科	小郡☎1003	河端内科	小郡☎3820	新井医院	阿知須2048
24	田村外科	山口☎7527	カワノ医院	山口☎3464	小林外科	小郡☎1515	岡村医院	小郡☎2053	三河内医院	秋穂2711
31	池畑整形外科	山口☎7766	国近内科	山口☎0822	吉武医院	秋穂2330	柳沢小児科	小郡☎3121	日吉台内科	小郡☎2030

診療時間：午前8時30分~午後5時30分

診療時間：午前9時~午後6時

■休日夜間急病診療所(外科・内科・小児科) 土曜・日曜・祝日の午後7時~11時 (糸米二丁目6-6、☎25-2266) 〈歯科〉日曜・祝日の午前9時~午後3時 (前日の正午から放送。道順もお知らせしています)

吉南医師会 土曜夜間在宅当番医 診療時間19時~22時	1月9日		1月16日		1月23日		1月30日	
	内科系	外科系	診療	電話	診療	電話	診療	電話
	田村内科	嘉川4749	共立病院	阿知須2200	同仁病院	阿知須2130	三河内医院	秋穂2711
	三隅外科	小郡21003	同仁病院	阿知須2130	同仁病院	阿知須2130	同仁病院	阿知須2130